

5/28 人権の花贈呈式 人権の花を育てよう

紋別人権擁護委員協議会では、人権思想啓発活動の一環として毎年小学校に花の苗などを贈呈しており、今年は紋別市内の小学校のほか、共栄小と沢木小にマリーゴールドなどの苗とプランターが贈られました。沢木小で行われた贈呈式では、人権擁護委員の山岡良佳治さんが「思いやりを持って育て、きれいな花を咲かせてください」とあいさつ。児童代表の舘山翔太くんは「大切に育てていきます」と話していました。



↑人KEN あゆみちゃんと記念撮影する沢木小の児童たち

↓羽澤所長から説明を受ける長寿クラブの会員



5/9 雄武市街地区長寿クラブ「春の交通安全講話」 交通安全に努めます

市街地区長寿クラブ「春の交通安全講話」が老人福祉センターで行われました。

雄武駐在所の羽澤所長は、高齢者に多い交通事故の事例について説明。「道路を横断する時は、運転手が気付いているだろうと考えず、自動車が通過するのを待ってから渡るようにしてください」と注意を促していました。講話後、長寿クラブ会員の皆さんは、街頭啓発用の交通安全旗に願いを込めた寄せ書きを行い、交通安全への気持ちを新たにしていました。

↓元気にあいさつを交わす児童たち



5/14 あいさつ運動 おはようございます！

5月13日からの2日間、雄武町子ども育成会主催による登校時あいさつ運動が各小中学校で実施されました。

雄武小学校前では、町内の教育関係者や興部警察署の職員が見守る中、子どもたちが元気に登校。子ども育成会の真田会長は「あいさつは人間関係を築く基本。しっかりとできる人間に育ってほしい」と話し、子どもたちと笑顔であいさつを交わしていました。

↓悪天候でしたが、毛がにを求め長蛇の列ができました



4/28 第13回毛がに祭り 雄武の味覚を堪能

雄武漁業協同組合主催の毛がに祭りが道の駅おうむ前のサンパロット広場で開催されました。

時折雪が降る中、毛がにの直売は始まる前から長蛇の列ができるほどの大盛況。毛がにの釣り堀コーナーでは毛がにを釣り上げた子どもたちが喜びの表情を浮かべていました。かに汁やわたての浜焼きの販売もあり、来場者は身体を温め、雄武の味覚を堪能していました。

5/18 ルンルンクッキング ハンバーガー作りに挑戦！

小学生を対象とした料理教室「ルンルンクッキング」が風の子児童センターで行われました。

45人の子どもたちが参加し、3つの班に分かれてハンバーガー作りを体験。職員に教わりながらトマトを切ったり、ハンバーグを焼いたり料理を楽しみながらオリジナルのハンバーガーが完成。子どもたちは、自分たちで作ったハンバーガーをみんなでおいしそうにほおばっていました。



↑フライパンで具材を調理する子どもたち

5/9 応急手当講習会 応急手当の実技を学ぶ

町内の教育関係者を対象とした自動体外式除細動器(AED)や応急手当の講習会が、5月8日から2日間にわたり消防雄武支署で行われました。

この日指導を受けたのは、町内の小中学校の教職員など10人。消防職員から指導を受けながら、骨折したときなどの応急手当を実践しました。

受講者は、指導者へ熱心に質問をするなど万が一の事態に備えた応急手当の対応方法を学んでいました。



↑応急手当の実技に取り組む受講者

↓ごみ拾い終了後に記念撮影する参加者



4/21 ラブアース・クリーンアップ in 北海道 身近な地域を愛する心

地域のごみ拾いから自然環境を守る活動「ラブアース・クリーンアップ in 北海道」に、野球少年団雄武フライングタイガースが参加しました。

子どもたちと監督、保護者など30人あまりが駐在所から雄武小学校付近にかけてごみ拾いを実施。満杯になっていくごみ袋を見た子どもたちは「町を汚さないでほしい」「きれいになったね」と話し、身近な地域を愛する心をはぐくんできました。